



阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 二、スポーツに親しみ、健康で明るいくらしを築きます。
- 三、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 四、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 五、伝統と自然を大切にし、住みよいまちをつくりまします。

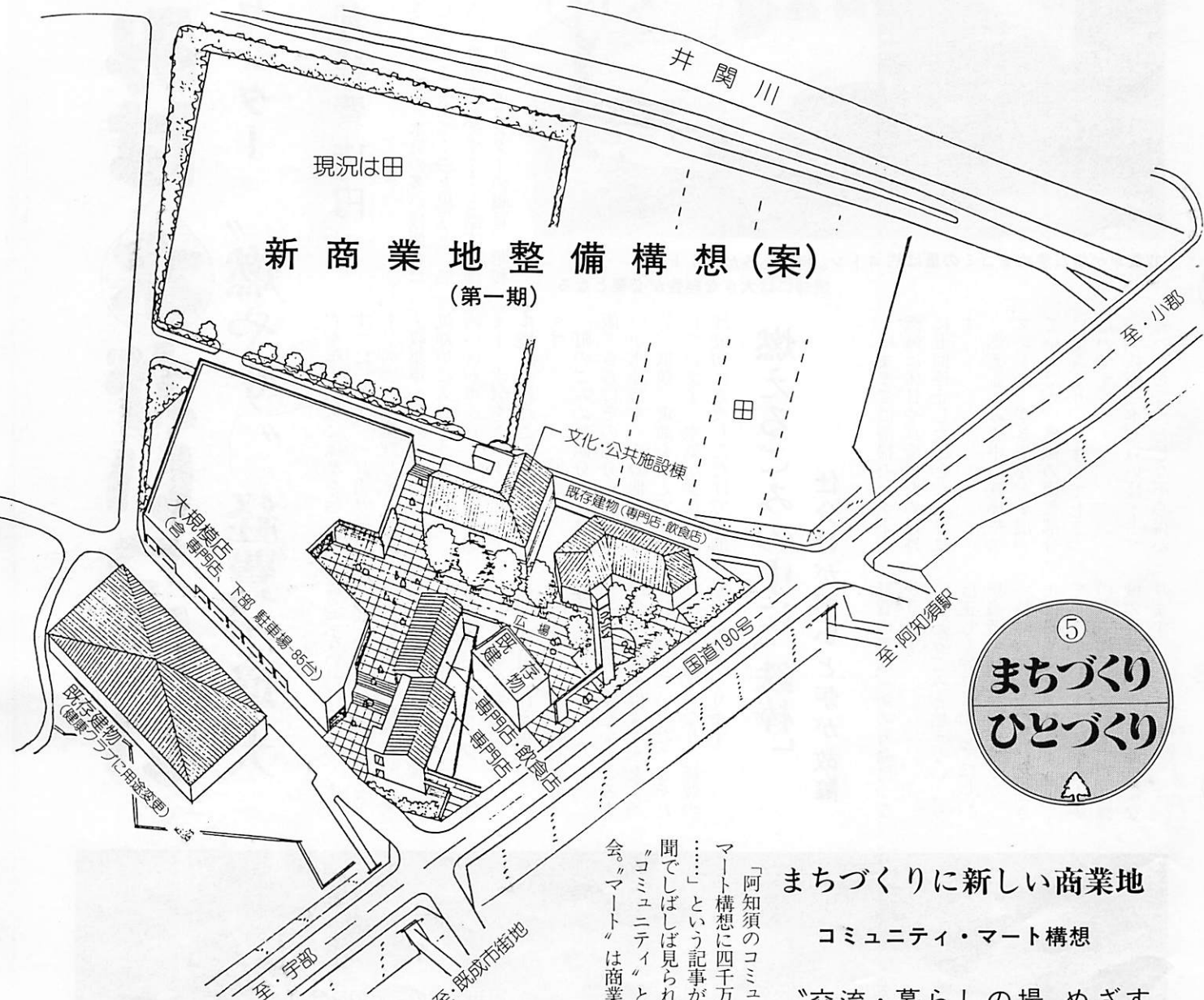
昭和62年

№.426

6/5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番代 754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 毎月20日 発行



まちづくりに新しい商業地 コミュニティ・マート構想

「交流・暮らしの場、めざす」

「阿知須のコミュニティ・マート構想に四千万円予算……」という記事が最近の新聞でしばしば見られました。「コミュニティ」とは地域社会「マート」は商業中心地。

つまり、地域商業計画をたてるために、国(通産省・中小企業庁)が二千万円、山口県が二千万円、計四千万円の補助金を出す。これを阿知須商業協同組合(野村春雄理事長・組合員二十二二人)が受けて、町内に新しい商業地をつくるための計画をたてようとするものです。

この計画は、これまでのような単なる買物の場とする商店、商店街でなく、地域の人々の交流の場、暮しの場としての役割りを高めていこう。そのために商店街の近代化を長期的なまちづくりの考え方にたって進めていこうとするのがねらいです。

四千万円はこの計画をたてるための経費。そのあとの建物や駐車場などの整備資金は、中小企業事業団から無利子または低利で借入れが出来ます。場所は国道一九〇号線の西側、現在のママポット駐車場一帯。建物も白壁と潮風のまちなを配慮、まちづくりの先導的な役割りを担うものと期待されています。中に入るのは各種小売業や飲食業などのほか、健康づくり・予防医学などを考えられています。

今後の予定は今年度中に構想をつくり、第一期計画を六十五年まで、第二期計画をその後の実現したいとしています。

生ごみは水がいっぱい

清掃センター「燃やす」経費が増大

1袋の焼却経費120円

「水分の多いごみには驚きますよ。まるで、水を燃やしているようなもの。これから夏場にかけて、スイカやメン類など、水気の多い残飯がた



収集車が毎日集めるゴミの量は約4トン。持ち込みが約1トン。

焼却には大きな経費が必要となる

六十年十二月に操業を始めて、すでに一年半、一日当り約五トンのごみを処理しています。収集車が集めてきたごみを焼却炉に入れようとすると、汚い汁が車からドツと流れ出ます。水気をきらずにビニール袋に入れたごみが多いためです。

町のごみの約四分の三は残飯。さらにその四分の三が木や竹、紙類。重油を加えて燃やしています。水気が少なければ最初に点火しただけで重油

燃えるごみの中に「鉄棒」

仕分けが悪いと炉が故障

いままでに清掃センターの機械は休日や点検のため以外に五回停止したことがあります。

燃えるごみの中に鉄棒やスプレー缶、空き缶などが混っていたため、機械の回転部分にはさまり、止まってしまったのです。

「鉄棒一本ぐらいは……」というちよつとした不心得が

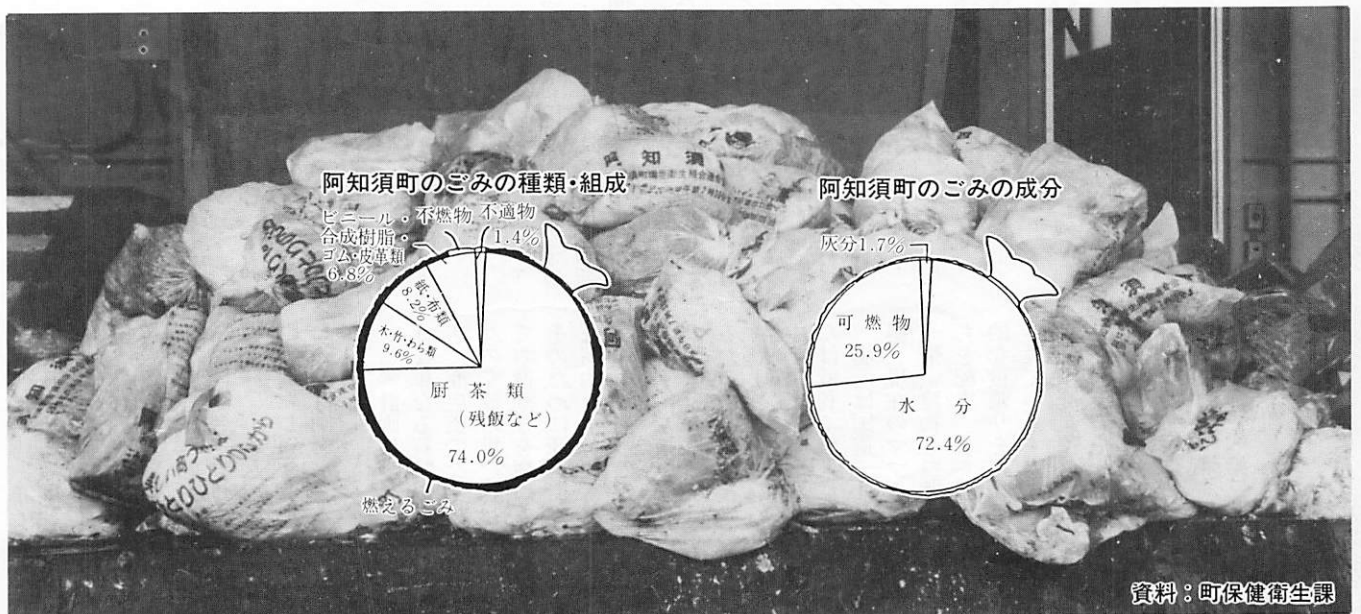
は必要ないわけですが、水分が多いため、毎日、重油をドラム缶一本近く使っています。夏になればさらに多く使うようになります。現在のところ、処理量が一日約五トン、経費が人件費を含めて約六万円。家庭で使用される規定のごみ袋一杯で百二十円程度かかる計算です。

このため、家庭からごみを出される場合はよく水をきって袋にいれていただくときれだけ燃えやすくなり、経費の無駄がなくなります。

経費の無駄、炉の寿命につながります。

「燃えるごみと燃えないごみは正しく分けて出してほしい」担当者の切実な願いです。

特にスプレーやガスの空き缶は必ず穴をあけるようにしてください。すでに何度も炉の中で爆発していますが、機械の故障や大事故の原因になります。





5月27日に阿小、井小の児童がセンターを見学。ごみの多いのにびっくり

やめようポイ捨て、不法投棄

七月五日にクリーン大作戦

ごみ問題は全国的にも、本町でも大きな問題です。本町の場合、解決のまず第一歩は「ごみは決められた日に、きめられた場所に、正しい方法で仕分けして出す」ということです。

町内の道路沿いには空き缶や空きビンのポイ捨てが、干拓や山の中には車で運んで捨てたようなごみが依然として見られます。

住んでみたい、住んでよかったと誰もが思うような美しいまちをつくるために、一人ひとりが心掛けたいものです。

なお、七月五日には本町内をきれいにするための「クリーン大作戦」が展開されます。環境衛生組合連合会が主催で、「小さな親切運動」阿知須支部など支援し、道路沿いの空き缶拾いや海岸の清掃が予定されています。

詳細は環境連や団体の役員から関係者に連絡することになっています。

表 みんなで守ろう正しいごみの仕分け方

粗大(一時多量)ごみ	燃えないごみ		燃えるごみ		分別
農機具・ストーブ類 一時多量ごみ・引越・移転	陶磁器類・食器・植木鉢	ガラス類・空びん・ガラスの破片・ガラス製品	金属類・鉄くず・鋳くず・空き缶・アルミくず・なべ・やかん・おもちゃ(金属性)	プラスチック類・ポリ容器・発泡スチロール・おもちゃ・スポンジ・ビニール製品	分別
	残灰類・残灰・煙突のスス・土間・庭掃除の土砂		ゴム・皮革類・自転車のタイヤ・チューブ・くつ・カバン・バンド・ベルト・ゴム・皮製品	紙類・新聞紙・雑誌・チラシ・包装紙・空箱・ダンボール	分類
			せんい類・古着・布くず・ぬいぐるみ・座布団・まくら	野菜くず	内容
					容(例)
					出し方(荷造りのし方)
					台所ごみ・残飯・料理くず・果物・紙・布くず・野菜くず
					水分をよく切って新聞紙三枚ぐらいで固くつつみ町指定の袋などに入れ、口をしめてお出し下さい。
					空箱○ダンボールなどはつぶし、新聞紙などはまとめて十文字にしばって下さい。紙くずは町指定の袋に入れてお出し下さい。
					小量ずつしぼり、布くず、ばらものは町指定の袋に入れてお出し下さい。
					箱か袋に入れて荷造りの上お出し下さい。
					○(自転車のタイヤは販売店か回収業者へ)
					容器は水洗いしつぶして町指定の袋に入れ荷造りの上お出し下さい。
					空き缶は内容物を除き、水洗いし大きいものはつぶし、町の指定袋に入れてお出し下さい。
					なるべく小さく砕いて町指定の袋に入れお出し下さい。
					残灰は消火して町指定の袋などに入れてお出し下さい。
					自己持ち込みされる場合は事前に清掃センターに連絡してから搬入してください。



こんな捨て方は困ります(黒谷付近)

「燃えるごみ」の清掃センターへの持ち込みは休日・木曜日以外の日に

ごみの種類	持ち込む曜日	時間
可燃ごみ	休日・木曜日以外の日	7:00~ 14:00
ビン・ガラス類	休日を除く第1・3木曜日	
空き缶・金属類	休日を除く第2・4木曜日	

役場は情 住民課の窓

昨年四月から誰もが自分自身の老齢年金が受けるようになる年金制度ができました。そのために勤め人の奥さんもおんなが国民年金に加入することになりました。しかし、多くの婦人から「年金に入るの何れはいいけれど、年金料を納めるのはいいか」というような質問が寄せられています。そこで、今日は女性の年金を中心に担当者に聞いてみました。

国民年金はどのように分かれているのか。本町での加入状況は？

加入者の職業などによって、①第一号②第二号③第三号④任意加入の四種類の被保険者に分けられます。

町内には五月現在、第一号

被保険者が約九百人、第三号被保険者が約七百人、任意加入の被保険者が約五十人おられます。第二号被保険者は会社や官庁に勤める人が対象のため町では実数をまとめていません。

種別は図1のとおりです。

では、職業が変わったり、結婚したりしたときは変更の届けをしなければならないのか

そうです。就職、結婚、退職など人生の節目には「資格取得の届け」「加入区分の変更の届け」「資格喪失の届け」などが必要です。

特に女性の場合、ご自身の事情だけでなく、ご主人の就業、勤め先などによっても加入のしかたが変わることがあります。

届けを忘れたり、遅れたりすると将来、年金が受けられないこともあります。

もし判らないときは職場の給与関係の担当者か町の年金担当へおたずねいただければご指導します。

例をとって説明しますと、図2のようになります。

年金保険料を納める方法も種別によって違うと聞いたが勤め人の奥さんの保険料はどういう方法で納めるのか

会社や官公庁に勤める人

(第二号被保険者)の奥さんの年金保険料は、ご主人の給料の中から差し引いて納めることになっています。だから、直接、自分で払われる必要はありません。

しかし、ご主人があっても奥さん自身の収入が多いと主人の扶養になりません。その場合、勤め先があればそこで自分の給料の中から自分の分だけ差し引いて納めることとなります。一定の勤め先がないときは第一号被保険者としての扱いになるので、町へ納

めることとなります。本町の場合、その地区の年金協力者(集金担当)を通じるか、直接、役場の窓口で納めていただいています。この方法は自営業の主人、奥さんとも同じです。

保険料は来年三月まで毎月七千四百円です。年金の割増しを受けようとする人はさらに四百円を加えて納めることになっています。これを「付加保険料」といいます。この四百円を納めることは本人の自由です。

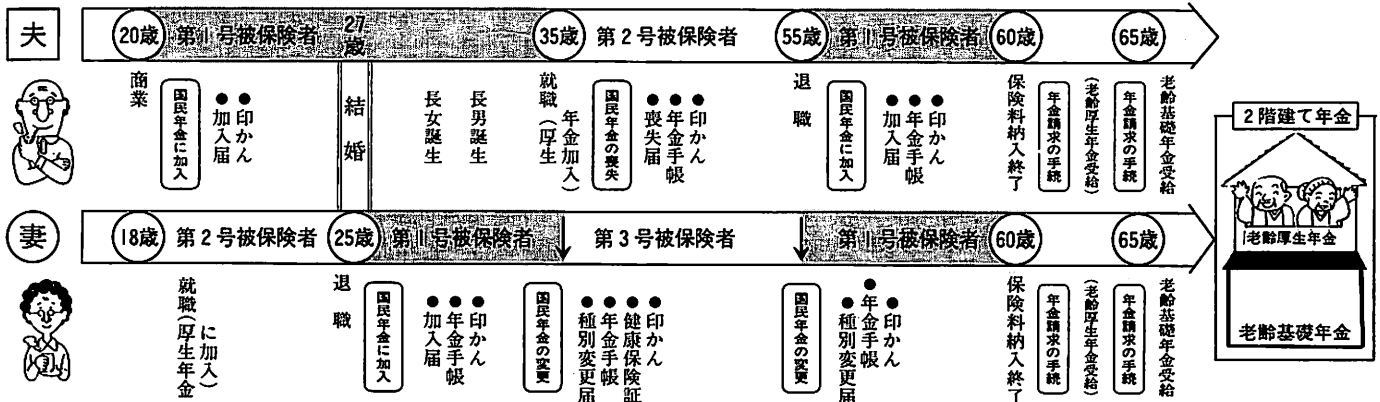
 <p>20歳 60歳</p> <p>第1号被保険者</p>		<p>60歳から65歳未満の方 20歳以上の学生の方 外国に住んでいる日本人で20歳から65歳未満の方</p>  <p>20歳 60歳 65歳</p> <p>任意加入被保険者</p>	
<p>加入の届出などは、本人が、市町村の国民年金係で行います。</p>			
<p>会社や官公庁にお勤めの方</p>  <p>就職時 20歳 60歳 65歳</p> <p>第2号被保険者</p>		<p>第2号被保険者に扶養されている配偶者の方</p>  <p>20歳 60歳</p> <p>第3号被保険者</p>	
<p>加入の届出などは、お勤め先の事務担当者が行います。</p>		<p>加入の届出などは、本人が、市町村の国民年金係で行います。</p>	

あなたの年金を守るためには、正しい届出が必要です！

長い人生には、下の図のように資格取得の届、種別変更の届、資格喪失の届などの手続きが、節目節目に必要です。この届出を忘れますと将来、年金が受けられないこともあります。

注) 専業主婦であった方が、自営業やパートで働いて年間所得が90万円以上になるときは第1号被保険者になります。

◆ご夫婦の例



1 歳入歳出予算の執行状況 (昭和61年10月1日~昭和62年3月31日)

(単位：千円)

一般会計	
歳入予算額	1,816,111
収入済額	1,781,070
前期まで累計	714,156
収入率	98.0%
歳出予算額	1,816,111
支出済額	1,701,644
前期まで累計	757,912
支出率	93.7%

交通災害共済事業特別会計	
歳入予算額	6,787
収入済額	9,301
前期まで累計	7,993
収入率	137.0%
歳出予算額	6,787
支出済額	6,594
前期まで累計	5,277
支出率	97.2%

国民健康保険事業特別会計	
歳入予算額	436,134
収入済額	416,982
前期まで累計	182,420
収入率	95.6%
歳出予算額	436,134
支出済額	416,982
前期まで累計	182,420
支出率	95.6%

同和地区住宅資金等貸付事業特別会計	
歳入予算額	795
収入済額	1,475
前期まで累計	1,103
収入率	185.5%
歳出予算額	795
支出済額	789
前期まで累計	393
支出率	99.2%

老人保健特別会計	
歳入予算額	634,305
収入済額	587,481
前期まで累計	272,271
収入率	92.6%
歳出予算額	634,305
支出済額	571,406
前期まで累計	268,018
支出率	90.1%

同和福祉援護資金貸付事業特別会計	
歳入予算額	4
収入済額	0
前期まで累計	1
収入率	0%
歳出予算額	4
支出済額	0
前期まで累計	0
支出率	0%

公表します
61年度下半期の財政状況

一般会計・特別会計


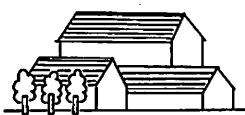



地方自治法および阿知須町条例により次のとおり公表します。
阿知須町長 三 好 正 之

2 町債及び一時借入金の現在高 (昭和62年3月31日)

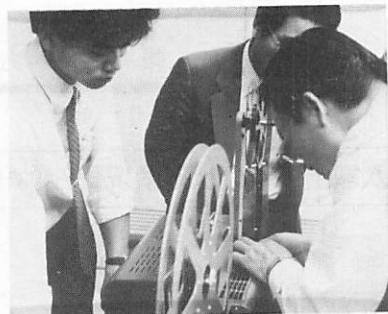
(単位：千円)

(1) 町 債	1,305,070
(2) 一時借入金	0

3 町有財産の概況 (昭和62年3月31日)

(1) 土地 843,254.79㎡ 	(2) 建物 22,541.06㎡ 	(3) 町一般基本金 328,003千円 	(4) 電話債券 410千円 	(5) 出資金 111,014千円 
--	---	--	---	---

公民館だより



「ここはこうやって……」
(16ミリ講習会)

参加してネ、おやじさん 父親学級は十八日から

町公民館では父親学級を次のとおり開きます。
▽期日 前半(六月十八日、二十五日、七月二日、九日) いずれも木曜日
▽場所 町公民館、勤労者体育センター
▽内容 今、改めて「性」を考える―河添香代子氏(元小学校校長) ふれあいテレフォンを通して父親のあり方を考える―岡本早智子氏(県教育庁指導主事) 硬式テニス―村川洋氏)
▽後半(七月十六日、二十三日、三十日、八月六日) いずれも木曜日
▽場所 町公民館
▽内容 外国人から見た日本の

町内バドミントン大会 申し込みは十九日まで

阿知須町体育協会では六月二十八日(日)午前九時から勤労者体育センターで第六回阿知須町バドミントン大会を開催します。
種目は地区対抗戦と個人戦。チーム編成は地区対抗戦が男女混合ダブルスを三組(ただし、

会、おやじが作る夜食シリーズ、①めん類②どんぶりもの③雑炊④お酒のおつまみ―門出三重子さん(東・栄養士)
▽対象 小・中学生の子どもをもつ親
▽申込み期限 六月十日(水)
▽申込み先 各小・中学校または町公民館

女子同志のダブルスでも可)、個人戦は男女ともA級、B級、C級の三階級制です。
参加資格は町内在住者で高校生以上(なお、個人戦については在勤者でも可)
抽選は六月二十六日(金)午後八時から町公民館で行います。また、個人戦(参加料一人二百円)については大会当日行います。

スポーツ・ライト

基礎を学ぶ

スポーツ・ライト

町公民館では、ワープロ教室(成人大学講座)を五月十二、十四、十九、二十一日の四日間開きました。
この教室は、ワープロの基礎を学び、職場や家庭で役立ててもらおうと開いたもので、参加者は二十人(男性五人、女性十五人)。
「初めはとまどいもあつたが最後には面白くなりましたネ」という声が多く、真剣に画面を



見つめ、キーをたたいていました。また、最終日にはNHKテレビの地域ニュース番組「六三〇やまぐち」で放映されました。

スポーツ・ライト

伝統工芸新作展

下関市立美術館で

日本工芸会山口支部(支部長 平井龍山口県知事)では、下関市立美術館で第十回伝統工芸新作展を開きます。期間は六月二十日(土)から二十八日(日)までの九日間(ただし、二十一日は休館)入場料は大人三百円、

詩と心

平海武二(小西)

吟題「富士山」(石川丈山作)の「仙客来り遊ぶ雲外の嶺」と吟じ始めて十二年。また、徳川光圀作「日本刀を詠す」から剣舞を五年。詩吟は古来から伝わっている漢詩を学び、先生に節調を教わり、声を出すこと。
剣舞は詩の解釈により動作を表現するもので、特に大切なことは詩による作者の境地を把握することです。いずれも健康保持の一つとしてやっています。
そこで、詩は闘志あふれる英雄の存在と苦楽の道の明け暮れ、当時の情緒ある自然の風景などを表現したものが多くあります。



ところで、最近では詩吟の流派も色々と各地に組織され多くの人が学んでおられます。世相の移り変りの激しい現在、古代からの由来を探究し、詩吟や剣舞を学ぶことにより、古来の厳格さや詩の尊さを感じ取ることができ、私たちが日本人は、古来からの訓えとしての礼儀、質素、忠実の要素を忘れてはなりません。昔からの英智をみながらふり返り、詩を通じて常識ある人間になりたいものです。

その中で思うことは、在学中に歴史を学んだことをもう一度ふり返りながら歴史を知ることができ、大変に良い勉強になるということです。

◇各種大会の成績◇

○高齢者ゲートボール大会 (5/7、町教委主催)

①砂三高砂会チーム

②玉川寿会チーム

③岩倉第二老人会チーム

○町内オープンバレーボール大会 (5/24、町体協主催)

男子の部

①飛沖チーム②縄田チーム

女子の部

①砂郷チーム②鴨生原チーム

婦人学級

今月は九日

婦人学級では今月九日(火)「主婦と年金」ということで年金のお話しを予定しています。婦人の方の多くの参加をお願いします。

スポーツ・ライト

ふれあい広場

西村、福岡の両氏に叙勲

春の叙勲で、町内砂郷二区の西村誠一さん(七〇)が勲六等単光



西村さん



福岡さん

旭日章、浜表区の福岡實さん(七三)が勲七等瑞宝章を受章されました。

二人とも元警察官で、西村さんは元警視、福岡さんは元警察技官。警察関係者の生存者叙勲は本町で初めて。

消防関係者の表彰

(敬称略)

消防庁長官表彰▽永年勤続功労章▽中川清(旦北)
日本消防協会会長表彰▽勤続章▽村田輝雄(向井関)
県知事表彰▽永年勤続功労章▽洪水保俊(寺河内)
県消防協会会長表彰▽功労章▽同

商工会長に野村大象氏

在任十七年の西中氏に代って

阿知須町商工会の新会長に野村大象氏(七三)が就任した。野村氏は代表取締役、沖の原が、新副会長に大谷幸久(浜)原田勝昭(砂二)の両氏が決まりました。

西中前会長(七〇)は在任十七年その間、商業地域ビジョンを策定、商工業をまちづくりの担い手として位置づけ、県下で先進的な商工会といわれるまでに育ててきました。

しかし、新しい時代に向けてさらに発展を期すため、若い人

新しいぐらしの相談員

伊東 慶子さん

旦東



二年前勤められた江本紀代子さんの後任として、四月から相談員に。

県知事からの委嘱で相談員になられたわけですが、仕事の内容などは

「県内には相談員が百二人います。本町を受け持つのは私一人です。消費者の苦情や心配ごと、悩みごとを受けて解決したり、むつかしいものは県の消費生活センターに取り継いだりすることのほか、価格を調べたり、自動販売機が県の基準とおりを設置

された感想は

「ぐらしの相談員の先輩のみなさんが築いてくれたものを大切にながら、町民のみなさんのために、精一杯努力したいと思います。昭和五十七年の町消費生活研究会の結成から、会の

にバトンタッチしたもので、野村グループ八社の総帥として活躍中の野村新会長の指導性と新感覚に期待が寄せられています。よろしくお願ひします



五月から、山田智恵美保健婦が役場へ入り

短歌

正司 ウメノ

玉泉湖の青く澄みたる水の面を見つ巡れば鶯の鳴く

平海 アサノ

春うらら八十八夜めぐりくる小野茶見習ひ茶を摘みてをり

藤重 アヤ子

音たてて流れる滝の飛沫あび水源池見むと尚登りゆく

古谷 トヨ

石段にあへぐことなく車にて一畑薬師に登りて詣す

松尾 君代

津和野和紙に夫は戦歴書きあげぬ家宝と言へど過ぎ来し思ふ

木原 百合雄

山峡に新緑萌ゆる玉泉池姫翁ら一夜語らふ

藤重 幾代

川の州に遊ぶかもめら一羽一羽面立ち異れば時永く見つ

砂村 ヤス子

風立ちて春の終りに枝垂れ咲くあたり明るし山吹の花

中本 幸枝

縁ありて美濃ヶ浜を訪ね来て対

ました。現在、三戸保健婦と二人で町の保健事業に取り組んでいます。山田保健婦は山口市佐山在住で、県立衛生看護学院を今春卒業したばかり。

「今は人の顔と名前を覚えるのに一生懸命です。担当は、井関校区と岩倉地区です。がんばりますのでよろしくお願ひします。」

松代 二郎

岸より見る阿知須の家なみ静物に二十年描き錆びしまま変哲もなきフライパンかな

師井 泰枝

小さくて畑に残せし大根の白き小花に蝶の飛び来る

三住 清子

若き日に子の初端午物資なく手作りの鯉立てし思ひ出

塩見 千ヨコ

ほたる舞ふ西の都に住いし頃偉業しのぶ鴻峯の吟

吉村 米一

春なれや名もなき山の朝霞野末に子等の牛追ふ姿

古谷 ハナコ

潮の香の阿知須干拓葎若葉はるかにつづく草原の如く

村田 ウメノ

連休に娘と孫に違ひに行きつも話しに心やすらぐ

田頭 フテ

過る日に釈野任職の法話きき判りやすくて有がたく受く

渡辺 宮子

露のあく染みたる指もて走り書く孫への荷作りはじめし傍に

